



2021.07.05 真下 藍

## 自己紹介

はじめに

真下 藍 (ましも あい)



プロフィール掲載箇所

- 2019年 7月：いこまち宣伝部入部  
9月：公園にいこーえん開始

同時期に始めて  
自分の首しめないかな…  
と思いながら

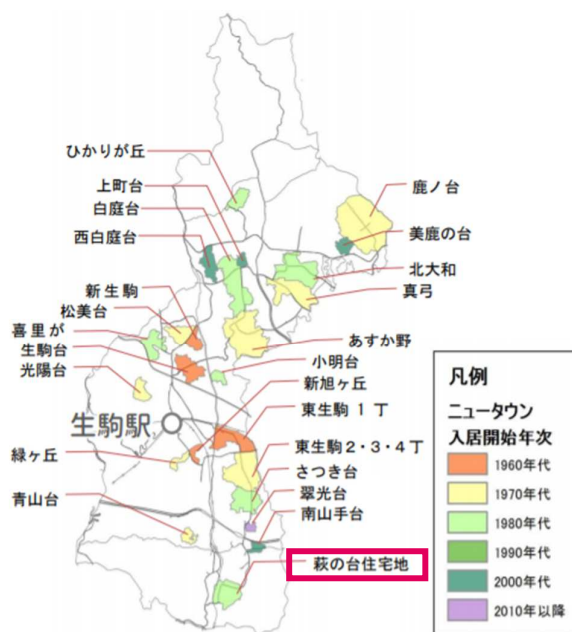
きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望

## 「公園にいこーえん」概要



図：ニュータウンの入居開始年（5ha以上の開発）

### 萩の台住宅地

約700世帯・約2800人

出典：生駒市資料

## 「公園にいこーえん」概要

### 直近の予定

8月は夕方にすらすらなどして  
夏祭りっぽいことするかもです ^^

と き **7/11日・8/8日・9/12日**

am10:00頃～11:30頃

\*毎月原則第2日曜

と ころ 萩の台第2公園（生駒市萩の台3丁目4）

\*雨天時は自治会館（萩の台4丁目8-23）で開催

内 容 お子さんがやりたがること

対 象 主に未就学のお子さんと保護者

**おっちゃん・おばちゃん、  
お兄ちゃん・お姉ちゃんも大歓迎♡**

■参加無料・事前申込不要・出入自由

■水分補給の飲み物など、各自お持ちください。

■駐車場はありません。



## いこーえんをはじめたきっかけ①

はじめに

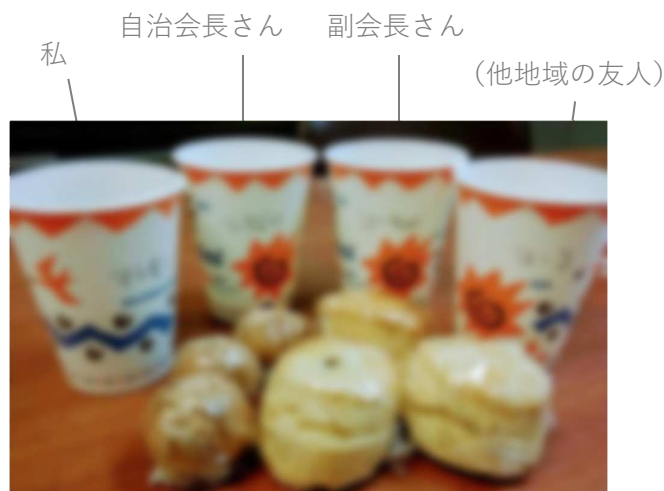
きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望

### “萩の台住宅地これからどうする?会議”を開催



かつてのニュータウン、  
愛すべきわがまち萩の台のこれからは、  
どうするもこうするも、  
このまちで楽しく暮らしたい。

生駒で家を探す人たちに選ばれ、  
小学校の空き教室がうまるくらいには  
子どもの人数が増えて欲しい。

そういう思いは皆同じ。  
一方、明らかに違ったのは行動でした。

萩の台に住んでいて、愛着があると言いながら  
一滴も汗かいてないの、私だけ。

厳しくもあたたかい、あたたかくも厳しい、  
皆さんの率直な意見から見てきたオーダーは、

- すでにある活動に内側から参加してみる
- なにかひとつ具体的なメニューをやってみる
- (主に生駒市南地区で) 地道にママ友をつくる

2019年4月

## いこーえんをはじめたきっかけ②

はじめに

きっかけ

開催のようす

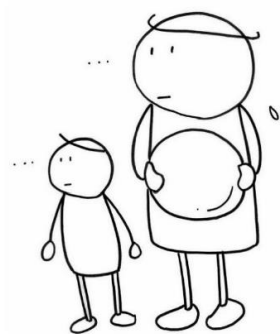
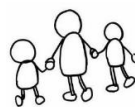
運営方法

今後の展望

普段は息子を急かしてばかり。  
休日くらいは息子の「これをしてほしい」  
という気持ちに向き合おうと  
近所の公園に行くのですが・・・

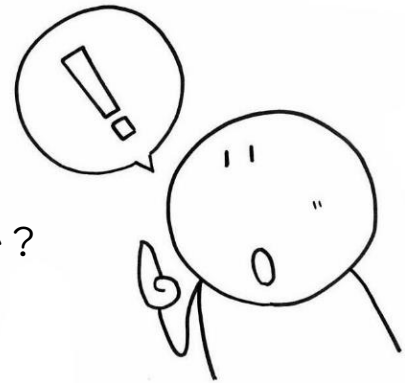
他に誰もいなかったり、  
いてもなんとなく話しかけられなくて  
さみしく感じる時がありました。

大きな公園にわざわざ行って  
駐車場の行列に並ぶのも、なんか違うなあ・・・



歩いて行ける近所の公園で、  
もっと楽しく過ごせたらいいのに。

そうだ！  
公園に行く日と時間を決めて、  
お知らせしたらいいんじゃない？



2019年5月

最初に  
困ったこと

仲間がいない



# 広報いこま いこまち

2019年6月15日号



**Takahiro Hisa**

近畿大学総合社会学部教授(環境・まちづくり系専攻)。工学博士。各地で一般市民向けのまちづくり講座を担当し、市民主体の活動を支援している。

## やりたいことから気軽にやってみる 楽しみながら始めるまちづくり

「できることから始めてみる」。地域活動をスタートするうえで最も大事なことです。自宅を開放して煎茶を披露したり、不用品を家の前に置いてみたり。あすか野ミライ会議に参加した皆さんは、自分たちが持っているスキルや場

### 活動は楽しく・前向きに

所、アイデアを活用して、まちづくりの活動を始めました。

「活動には仲間が必要」と、協力者をすぐに集めなくても構いません。一人しかいなければ、一人でできることから始めてください。自分の体力に見合った規模でスタートし、楽しみながら仲間を探せばいいんです。前向きに活動

Interview

久 隆浩

## これからの 地域活動に 必要なこと

まちを盛り上げ、活気を維持・向上していくためには、まちづくりの形をどのようにしていく必要があるのでしょうか。近畿大学総合社会学部の久隆浩さんに話を聞きました。

を続けていけば、いつか応援してくれる人やいっしょにやってくれる人が必ず現れます。

### 「気軽さ」を取り入れてみる

地域活動のやり方は、自治会などリーダーや議題を決めて集まる「組織型」と、参加者の関係が平等で出席や議題を決めず、ゆるくつながる「ネットワーク型」があります。どちらも必要不可欠ですが、今後のまちづくりには、若者や子育て世代のさらなる参加も必要。この世代は活動への「気軽さ」を求めているため、開催場所・時間だけを決め「やりたい人がやりたいときに集まる」方法を取り入れていくべきですね。

地域には、既存の活動も新たにスタートする活動もあります。多様性を受け入れ、協力しあいながら、まちをもっと盛り上げていきましょう。


2019年6月

とりあえず

# 自分たち家族だけではじめてみよう

すると

同時期に  
いこまち宣伝部に入ったことで、  
思ったより早く**仲間ができた！**

いこまち宣伝部にまちづくりのことやってる人がいるよってうちのダンナに言ったら、公園にいこーえんの活動にめっちゃ食いついてた  
コンテンツづくりとか一緒にできないかなって。  
どっかでつながりたいと申しておりますw



2019年7月



いこまのまち

いこまのすまい

いこまのひと

トピックス

いこまのこと



## いこまのひと

ここで育った人、引っ越してきた人、帰ってきた人。あるいは仕事をつくる人、暮らしをつくる人。一人一人のこれまでを訪ねると、未来へのヒントが見えるかもしれません。



### 生駒と東京の2拠点生活で公私が充実

田村康一郎さん

「公園はもっとおもしろくできる」。そんな思いから、公私ともにパブリックスペースを盛り上げる活動をする田村康一郎...



### ダンスを通じて「生きる力」を伝える

越田歩さん

入会待ちが出るほど大人気の、チアダンスや新体操を教えるスクールの先生。それが越田歩さんです。元気がつ愛情あふれ...

生駒市公式プロモーションサイト「グッドサイクルいこま」 <https://goodcycleikoma.jp/people/>

## いよいよ「公園にいこーえん」スタート！

はじめに

きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望



カテゴリ	いこーえん1	+
合計 33		
2	8	5
祖父母	その他大人	父
5	0	4
母	中高生	小学生
7	2	
園児	未就園児	





開催のようす

2019年11月



開催のようす



2019年12月







しかし

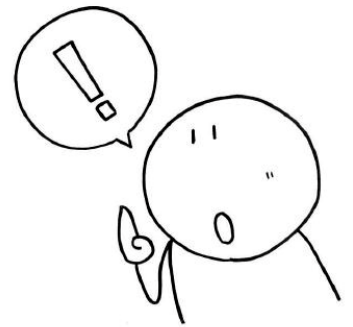
コロナで一旦、中止に。



#ウチハナ

#ペチュニア

#ごみゼロの日



2020年5月

子どもの「やりたい！」にとことん向き合う 1.5 時間

# いこーえんタイム

「公園にいこーえん」が「いこーえんタイム」になって再開！

2020.6月～8月

とき 毎月1回 am10:00頃～11:30頃

ところ ~~萩の台第2公園~~ **お子さんの好きな場所**

内容 お子さんがやりたがること

2020年6月



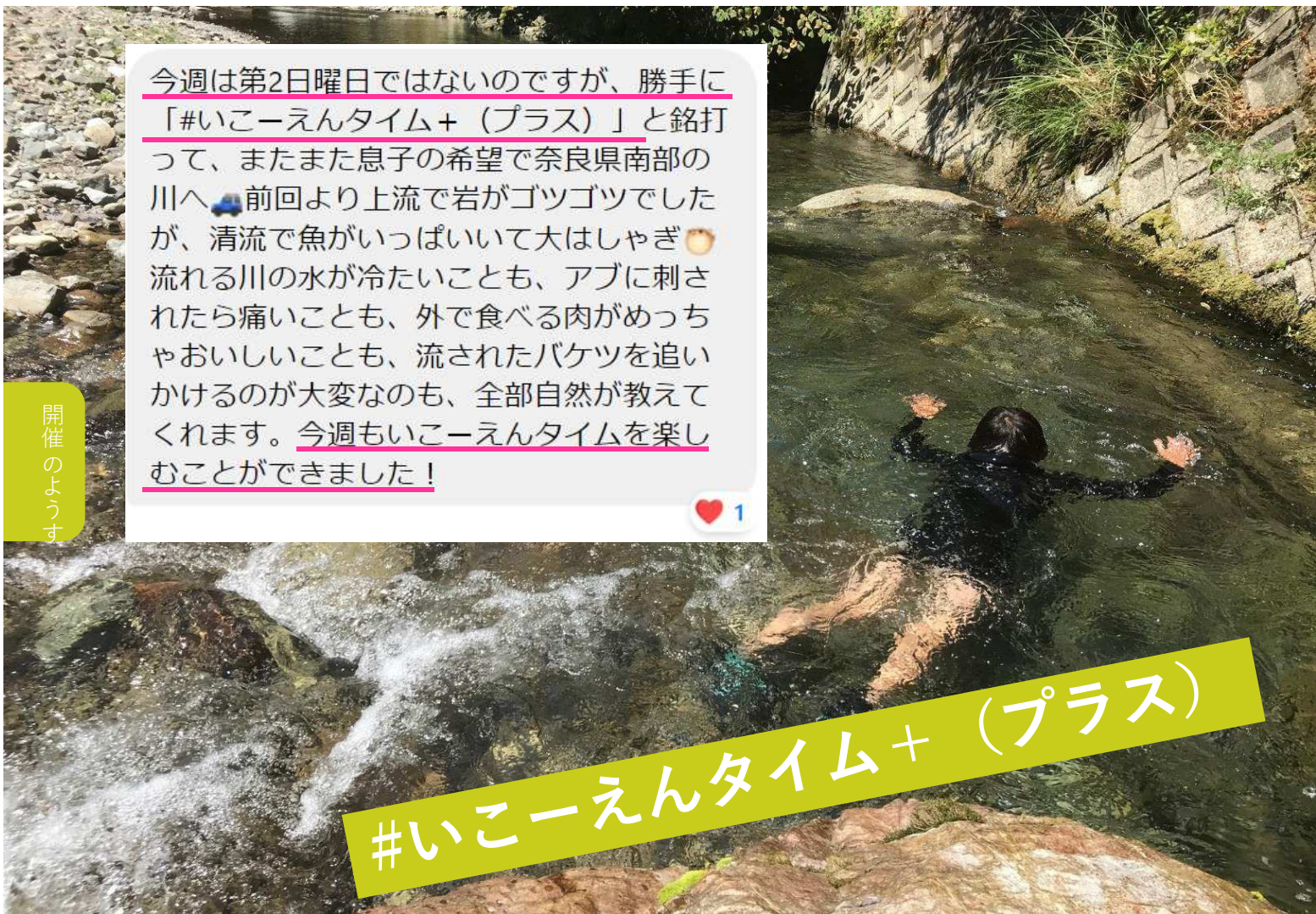


# #いこーえんタイム

開催のようす



いこーえんタイム うちの子は昼からサッカーがあったので、午前中は家でゆっくりゲームしたいとのことでした。いつもはSwitchを1時間まで許可していますが、いこーえんタイムに合わせて1時間半に拡大！で大喜び！



開催のようす

今週は第2日曜日ではないのですが、勝手に「#いこーえんタイム+ (プラス)」と銘打って、またまた息子の希望で奈良県南部の川へ。前回より上流で岩がゴツゴツでしたが、清流で魚がいっぱいいて大はしゃぎ。流れる川の水が冷たいことも、アブに刺されたら痛いことも、外で食べる肉がめっちゃおいしいことも、流されたバケツを追いかけるのが大変なのも、全部自然が教えてくれます。今週もいこーえんタイムを楽しむことができました！



# #いこーえんタイム+ (プラス)



再開！



開催のようす

開催のようす

2020年11月



ロックバルancing  
コーナー誕生

開催  
のようす



...

先日の「公園にいこーえん」でも、ロックバルancing・コーナーは盛況でした。上手に積めた時の気持ち良さは、彼らも僕も同じなんだと改めて確認できた次第です。

Together with my colleagues, We are working on a monthly initiative to play with neighborhood kids in a park in a residential area where the population is aging and the number of children is decreasing. I have set up a rock balancing section since last time, and it's so fun to stack stones with kids!

開催  
のようす



広報いこま いこまち  
2021.2月号で  
いこーえん特集掲載！



2021年2月



地域の人  
との  
つながり



公園にいこえん  
作成者: 真下 藍 ● 2019年9月7日 ●

公園の劇的ビフォーアフター（ひとつ前の投稿）、  
やっぱり、思った通りだった！

地域の人たちが、  
いこえんのために、

だった！！

もうそれだけで、明日の当日も大丈夫やって思える。  
きれいにしてもらって、公園もなんだか嬉しそう。

明日2019年9月8日、  
「公園にいこえん」始動です(\*^^\*)

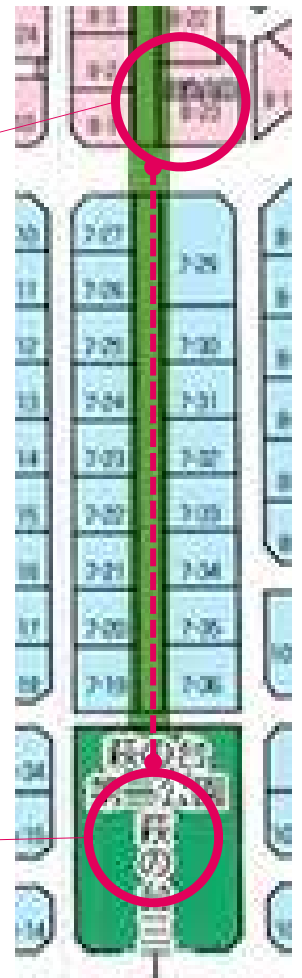
#萩の台 #おっちゃんおばちゃん的愛

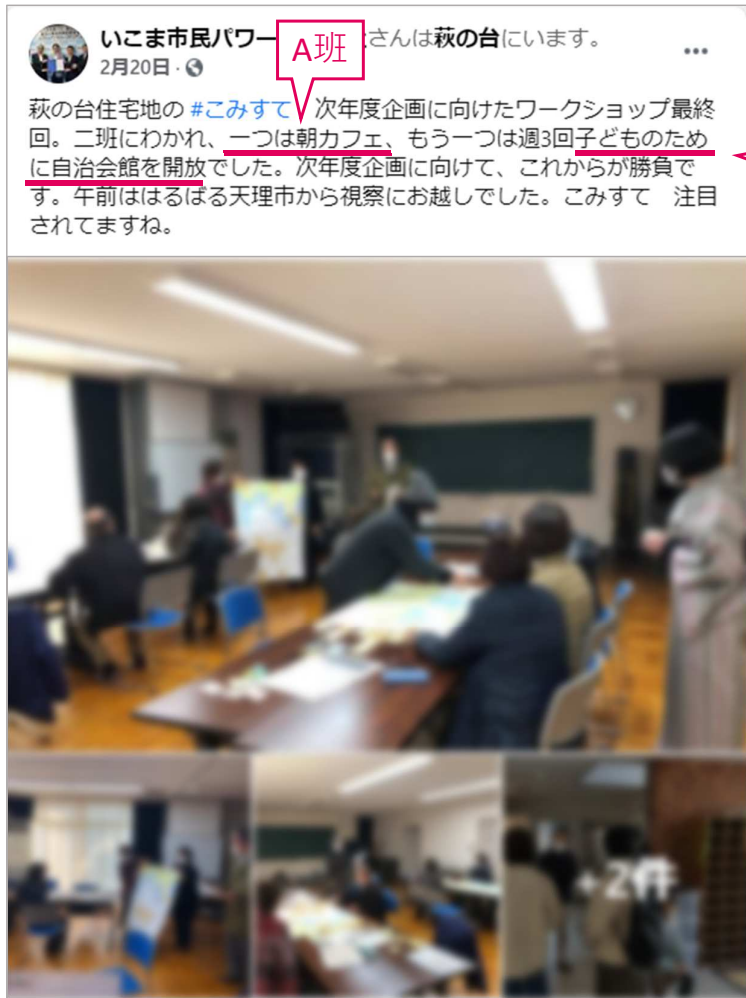


2019年9月



「100コミ」の  
トップランナー！





「いこーえんの日に  
自治会館を開放したいんだけど、  
どうかな？」



「前向きに活動を続けていれ  
ば、  
いつか応援してくれる人や  
いっしょにやってくれる人が  
**必ず**現れます」



開催のようす



★ 狂犬病予防注射のご案内

- ・ 日 程 令和3年4月12日（月）
- ・ 時 間 午後1時30分から15時まで
- ・ 場 所 自治会館 玄関前
- ・ 問合せ 生駒市 環境保全課 ☎73-1111

★ 皆さまに新メニュー登場！

新たに『緑道カフェ』も  
月2回のうち1回は  
いこーえんと日時を合わせて開催



自治会館前の中央緑道に『緑道カフェ』が4月11日（日）開店  
します。

毎月第2日曜日、第4日曜日の朝9：30～11：30に営業

メニューは…  
ホットコーヒー 50円  
モーニングセット 200円  
(コーヒー／パン／ゆで卵などのセット30食限定)

お手伝いいただける方を募っています。(子どもも歓迎！)



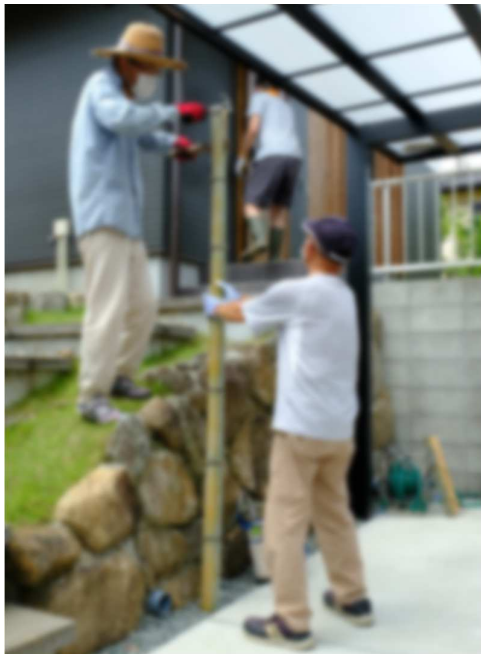








開催のようす



B班↓  
いこーえんサポ隊に



幼い子供達の動きを見たり、若いパパ・ママの姿にふれる事に新鮮な喜びを感じています！

昨日はお疲れ様でした！真下さんたちのいこーえんの意気込みがよくわかりました！素晴らしいと思います！いこーえんサポも出来るだけお手伝いさせていただきます！というより楽しませて頂いてます！これからも宜しくお願いします！

## 運営方法

はじめに

きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望



- 1 メンバーで3ヶ月ごとに日程を決める（原則第2日曜）
- 2 『いこーえん通信』作成  
→自治会だよりに掲載  
→SNSで配信  
→置かせてもらう（Cafe風風、南こども園）  
→張らせてもらう（自治会掲示板、夢飛行）
- 3 Facebookでイベントページを立てる
- 4 必要な物品の準備（落ち葉や段ボール等）
- 5 SNSで通知「明日はいこーえん」
- 6 いこーえん当日  
・立看板や砂場の日よけなどの簡単な設営  
・適宜声掛け（特に初めての人、たまたま来た人に）  
・休憩、自治会館の企画などをアナウンス
- 7 メンバーで写真・感想を共有
- 8 SNSでレポート

はじめに

きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望

## 実施にあたって大切にしたいこと

- ・たとえ一組も集まらない回があっても、とにかく毎回続けること
- ・集まってくれた人と自分は同じ立ち位置であるという姿勢
- ・集まってくれた人が安心して気軽に話せる雰囲気をつくること
- ・集まってくれた人から自然に出てくる言葉をまち、丁寧にコミュニケーションをとること（アンケートなどは行わない方向）
- ・集まってくれた人（子）の“選択”を尊重すること  
（話す・話さない、みんなで遊ぶ・ひとりで遊ぶ、次来る・来ない など）

- ・人をたくさん集めることよりも、少人数でもこの企画に共感して集まってくれた人と丁寧にコミュニケーションを取ることに重きを置く
- ・自分と、自分の子どもが楽しめること（無理をしない）



## やめたこと

時間	内容	進行	進行	進行	進行	進行		
10:00	チェックイン (私に声を掛けてもらう)	自由あそび	10:30	集まって少し話す時間 (自己紹介など、回ごとに適宜)	11:00	一緒あそび (あそびのメニューは保育経験者等に相談)	11:30	解散

## 当日のながれ (だいたい)

※回ごとに、参加者の反応などを見ながら改良

- 10:00頃 チェックイン (私に声を掛けてもらう)
- 自由あそび
- 10:30頃 集まって少し話す時間 (自己紹介など、回ごとに適宜)
- 11:00頃 一緒あそび (あそびのメニューは保育経験者等に相談)
- 11:30頃 解散

その必要のないのにひとり変に焦って、せつかく仲間が用意してくれた絵本コーナーの存在も忘れて、自分が用意したメニューばかりあれもこれも出した。

そして、あっという間に時間が過ぎて、自分ではどんな時間だったかを感じられず、人に、感想や意見を求めて回った。

これ全部、以前自分が参加者側で窮屈に感じたことだったのに。

「集まって話す時間」の作り方は肝だ、と思うがあまり、完全に力み、完全にアガってしまった。

「集まりませんか」と声を掛けるつもりが、「集まってください」になり、結果、好きにあそんでいる子どものお母さんに、「早くしなさい」を言わせてしまった。

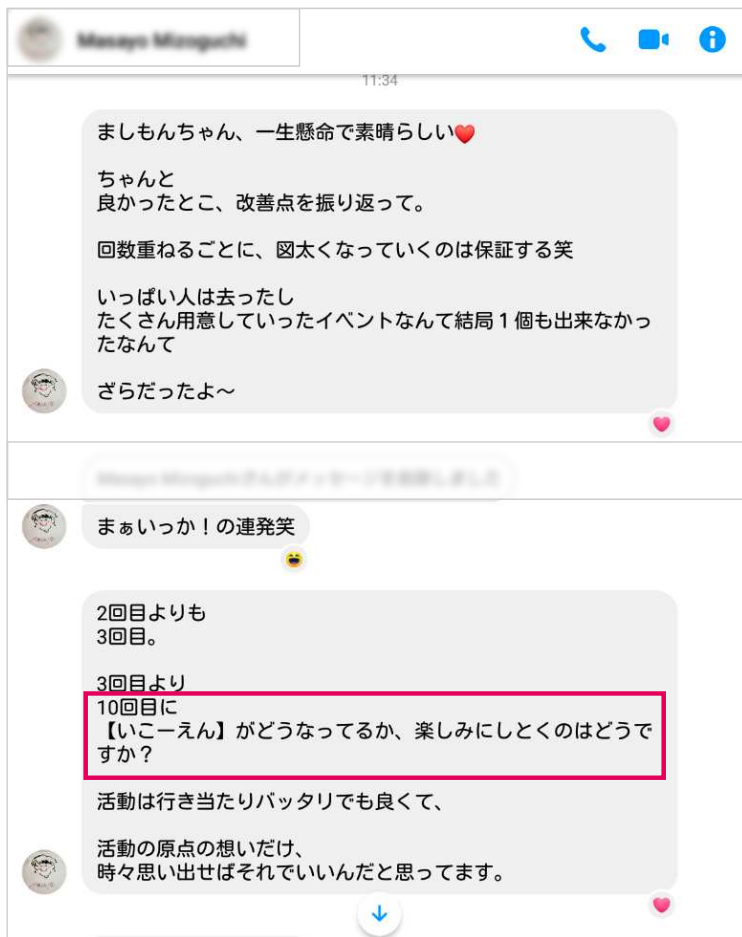
『まずは、自分と息子が楽しめたらそれでいい』

そう思っていたけど、実際はそれが一番難しかった。

自分で企画したことを自分でやると、その進行に必死で、息子の顔を見る余裕さえなかった。

今回来てくれたのは、私、という人間を知ってくれている人ばかりだった。

活動だけで、人を呼ぶ難しさを実感。普段まちを歩くこと、声をかけることの大切さが、なんか分かった。



1番良いのは、  
主催者が楽しいって事だと思います。

## 参加者の声

「子どもが子どもだった」

一旦休止をはさんだことで、リアルの大切さを痛感しました

「いこまのまち、しゅごいね〜！」 by 2才

「娘もいい笑顔になってたので、めちゃよかったです」

「どこかに出かけなくても、ここにこんな楽しい場がある！と思い知らされました」

うれしかった  
こと

息子の“いこーえんスマイル”！



第1回公園にいこーえん



第11回公園にいこーえん

## 今後の展望

課題：この活動を生駒市じゅうに広げるには？



はじめに

きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望



# 今後の展望

はじめに

きっかけ

開催のようす

運営方法

今後の展望



北小平尾自治会100コミ「ワクワク農園」

「ぜひ“農園にいこーえん”を」

もしかしたら・・・100コミとの相性もいいかも！？

「いいね」してね！



友達登録してね！



開催日などをお知らせします  
ぜひご登録ください

「公園にいこーえん」公式 LINE アカウント



ホーム



QRコード



ご清聴ありがとうございました